

2025年3月10日

**リソルホールディングスが4年連続で
『健康経営優良法人 2025(大規模法人部門)』に認定
いきいきと働ける『従業員のスマイル実現』を目指して**



2025

健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

大規模法人部門

リソルホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:大澤 勝)は、このほど経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営優良法人認定制度において、優良な健康経営を実施している企業として『健康経営優良法人 2025(大規模法人部門)』の認定を受けましたのでお知らせします。また、連結子会社としてリソルライフサポート株式会社につきましても同様の認定を受けました。

リソルグループでは、今後も『健康経営優良法人』の継続的な認定を目指して、「健康経営」を中心に人的資本経営を推進してまいります。

■ **リソルグループでの健康経営に関する取組み**

リソルグループでは、「リソルグループ健康宣言」のもと「職場の健康」、「身体の健康」、「心の健康」の3つの健康に重点を置き、従業員の健康増進の取組みを進めています。

リソルグループ健康宣言: <https://www.resol.jp/about/health/>

【今回の認定で評価された取組み例】

- 社員のオフィス勤務時の服装自由化
- 在宅勤務の環境整備
- 従業員向けグループ関連施設優待利用制度の拡充(社員のみから、アルバイトを含め利用可能に)
- 従業員同士のサークル活動に対して補助制度を制定
- 健康に配慮したおやつを設置
- 体力測定イベントの実施
- チャットツール活用による社内コミュニケーションの向上

【今後の取組みについて】

- 社内 SNS 運営開始による社内コミュニケーションの向上
- 生理痛体験による、女性特有の健康課題に対する相互理解の推進

リソルグループでは、「人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい」の3つの「やさしい」をグループ長期方針として掲げています。

今後も「健康経営」を中心とした人的資本経営の推進で従業員に対しても「人にやさしい」を実践、コーポレートスローガンである「あなたのオフを、もっとスマイルに。」を従業員自らが体現できる環境を整備してまいります。

■ 健康経営優良法人認定制度（経済産業省ウェブサイトより）

健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから社会的な評価を受けることができる環境を整備することを目的に、日本健康会議が認定する顕彰制度です。

本制度では、大規模の企業等を対象とした「大規模法人部門」と、中小規模の企業等を対象とした「中小規模法人部門」の2つの部門を設けています。

■ リソルグループについて

あなたのオフを、もっとスマイルに。



リソルグループは、持株会社のリソルホールディングス株式会社（東証プライム上場）を中心とした企業グループ。「あなたのオフを、もっとスマイルに。」をコーポレートスローガンに掲げ、ホテルやゴルフ場、リゾート施設等の運営に加え、福利厚生事業、再生エネルギー事業、投資再生事業などグループ経営で多角的に事業を展開。革新的な発想と行動力で「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供し、明るい社会づくりに貢献します。

〈 本リリースに関する問い合わせ先 〉

リソルホールディングス株式会社（RESOL グループ） 広報室／高橋 弘毅・長田 和将

TEL：03（3342）0331（直通） E-mail：press@resol.jp URL：<https://www.resol.jp>

リソルグループでは、「人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい」を推進しています。▶ <https://www.resol.jp/csr/>